

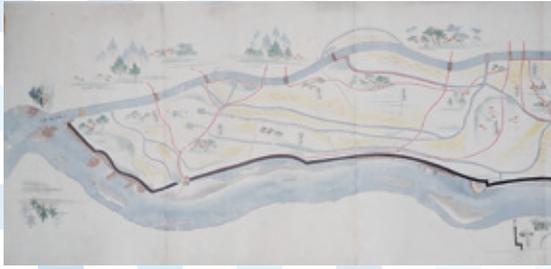
特別展 世田谷の用水

期間 令和7年10月25日(土)～12月21日(日)

会場 世田谷区立郷土資料館

入場無料

かつて世田谷区内には、多くの用水路がありました。これらは、主に農業用水として利用されていましたが、現在では多くがその役目を終え、姿を消しています。この展覧会では、絵図や古文書、写真などから、用水を切り口とした世田谷の歴史を紹介します。ぜひご来館ください。



六郷用水絵図(部分)
(大場代官屋敷保存会 所蔵)



昭和25・26年頃の北沢川・烏山川合流点(左)と現在の様子(右)

☎ 生涯学習課 ☎ 3429-4237 FAX 3429-4925

令和6年度

世田谷区子どもの読書に関する実態調査

世田谷区立図書館では、子どもたちの日頃の読書状況や図書館の利用状況について、5年ごとに調査をしています。令和6年度は、5歳児・小学3年生・小学6年生・中学3年生の児童生徒とその保護者各500人(無作為抽出)を対象に調査を行いました。

「本を読むのが好きですか」との問いに対し、「好き」または「どちらかといえば好き」を合わせた回答がどの年代でも6割を超える一方、「1カ月の間に読む本の冊数」に対する問いには、「1冊も読まない」と回答した割合が、小学6年生・中学3年生では2割近くになるなど、子どもたちの読書環境の課題が明らかになりました。

調査の詳細は世田谷区立図書館ホームページをご覧ください。

詳細はこちら→



共に学び
成長し続ける



4月26日に教育会館3階「ぎんが」で、絵本作家はたこうしろうさんをお迎えし、子ども読書の日記念事業『せかいでたったひとつの絵本』はたこうしろうワークショップを開催しました。当日は、はたさんの「絵本という枠を飛び出したものを作ってほしい」という言葉をもとに、それぞれが思いのままに手を動かし、絵本作りに取り組みました。

出来上がった自慢の絵本を見せてもらうと、個性あふれる絵本ばかりでした。また、保護者の方も夢中になって絵本作りをしていたのが印象的でした。



☎ 中央図書館 ☎ 3429-1811 FAX 3429-7436

区立中学校の生徒や区立学校の教職員用の防災用ヘルメットを配備します！

教育委員会では、地域コミュニティの中心であり、災害時には指定避難所にもなる区立学校の防災力向上に取り組んでおり、このたび防災用ヘルメットを学校に配備します。

災害時の身の安全確保だけでなく、中学生が日頃の訓練でヘルメットを活用することを通じて、ご家族や地域の方々へ防災意識を広めるきっかけとなり、地域全体の防災力や共助の意識の向上につながることを期待しています。

震災時の避難所運営では、実際に中学生も大きな力となったことが報じられています。この機会に、皆さんも「共助」について考えてみませんか。



☎ 教育総務課 ☎ 5432-2652 FAX 5432-3028

編集後記

今回の星出宇宙飛行士へのインタビューで印象に残ったのは、「また宇宙に行きたい」という言葉でした。未来への強い思いと、それを支える努力や挑戦が、新たな世界を切り拓く原動力になるのだと感じました。私たちの日々の努力も大小問わず未来へつながっています。みなさんが今頑張っていることは何でしょうか。それぞれの挑戦を大切に、自分らしい未来を築いていきましょう。

「せたがやの教育」は世田谷区HP及び広報紙閲覧サービス「カタログポケット」(多言語翻訳・音声読み上げ機能)で読むことができます。



世田谷区HP



カタログ
ポケット



次号125号は令和7年12月に発行予定です。